

事業報告書（令和 6 年度）

事業名 中・高校生を対象とする①第 21 期国際塾 ②ESD Café URA 2024

団体名 NPO 法人 こくさいこども フォーラム岡山 担当者名 難波 徳行

※活動の様子がわかる写真と説明を必ず添付してください。

1. 活動内容（日時、場所、参加対象者、人数、内容等）

県下の中・高校生を対象に下記の 2 事業を実施した。

①第 21 期国際塾 入塾者 56 名

- ・ 5/19 ～ 10/27 の間、合計 11 回の講義を実施。（於：岡山理科大、国際交流センター他）
- ・ 7/29 特別講座：イタリア ファルコーネ高校生と交流。（於：国際交流センター）
- ・ 8/17 ～ 8/18 夏季合宿を実施（於：県・岡山青少年育成センター）。

その間、7 講義（含む坐禅体験）を実施。

- ・ カリキュラム SDGs 関連のテーマを計 3 回（4 回、5 回、9 回）取り上げた。
- ・ レポートの提出 受講者は毎回レポートを提出。これに塾長がコメントを付して返還。
- ・ 年間を通じての探求 塾生を 4 グループに編成。「私たちは岡山でイノベーションをどうすれば興すことができるか」をテーマに通年で議論、結果を最終回に英語で発表。
- ・ 累計卒塾生は、650 名を超えた。

②ESD Café URA 2024（第 11 回）

- ・ 12/15 岡山コンベンションセンター（1F イベントホール）にて開催。
- ・ 参加者 中・高校生 114 名（19 校）、アドバイザー、来賓、付添教員、世話人を含めて、合計 161 名が参集。
- ・ 「SDGs と私 ～今、私たちにできること、提案したいこと～」をテーマに SDGs の目標別に 17 のテーブルに分かれて議論。結果を全体会議で発表。

各テーブルには、アドバイザーとしてその分野に造詣の深い社会人に参加いただいた。

「提案したいこと」については、注目すべきアイデアもあり、事務局に於いてこれらに関係方面に提案する所存である。

※ ①②の詳細については、添付「CIRCULAR」を参照願います。

2. ESD の視点

①事業を通じて、参加者にどのような気づきや意識・行動の変容があったか

- ・ 国際塾では、平素、教室では学べないことをテーマにカリキュラムを編成しており、広い視野を養うことができた。
- ・ 国際塾の講義および ESD Café の議論を通じて、SDGs の重要性や課題、発想、実践手法（グローバル人材の必須条件）を学ぶことができた。
- ・ 他校生との交流から、多くの気づきを得ることができた。

②どのように学び合いを取り入れたか

- ・国際塾の講義では、アクティブラーニングを重視した。また、講義終了後、講師との身近なフリートークを促すべく茶話会を設置した。
- ・ESD café では、積極的に議論に参加することの重要性やまとめ方、スライドの作成、効果的なプレゼン方法について学ぶことができた。

③どのような学びと実践を結び付ける工夫を行ったか

国際塾(第5回、第9回)を通じて、SDGsを身近な自分事として捉え・実践することの重要性を学んだ。ESD Café では、これを受けて具体的実践(自らできること、パートナーシップの構築のための提案)について議論した。

イ・国際塾

- ・第5回(平林金属の取組みとSDGs)では、企業としての幅広い取り組みを知ることができた。→ SDGsを同社の自分事として捉え、多様な実践を展開している。
→ 企業でも個人でも、できることはたくさんある!
- ・第9回(外国人と共に暮らす社会)では、県内に在住する外国人の増加を踏まえて、彼らとの共生をいかに実現すべきか、現状における課題は?等について考えた。
塾生たち自身も一市民であり、昨今は、海外からの留学生を受け入れている高校もある。彼ら留学生といかに接するか。まさに自分事であり、自らの実践が問われる。

ロ・ESD Café

- ・テーマを「SDGsと私 ～今、私たちにできること、提案したいこと～」とした。
グループがそれぞれに、具体的に、実践「私たちにできること」と連携「提案したいこと」(パートナーシップの構築)について議論した。

3. 取組の成果(事業計画書に記載した事業の目的・目標をどのように達成できたか。事業を実施してどのような成果があったか。)

目標1:「17の目標を身近な自分事として捉え、「今」できることを着実に実行する」

(国際塾)・第5回「平林金属の取組みとSDGs」では、幅広く取り組む同社の例が語られた。いわば、企業が自分事としてSDGsを捉えた例といえる。

- ・第9回「外国人とともに暮らす社会へ」では、在留外国人たちのかかえる日常の困り事や日本語のむづかしさ、子育てや学校文化への戸惑い等々が語られた。講義やワークショップを通じて、塾生たちは、彼らとの共生実現にどう対処すべきかを学んだ。外国人留学生を受け入れている高校もある。塾生たちは、自分事として彼らとの接する際のポイント(やさしい日本語で、はっきり具体的に話す等)を学ぶことができた。

目標2:「SDGsの発想や手法の体得」

(ESD Café 2024)

今回は、「SDGsと私 ～今、私たちにできること、提案したいこと～」をテーマに議論し、結果を全体会議で発表した。

- ・この議論を通じて、個人、あるいは小グループでできるSDGsの実践は無限にあること、やパートナーシップの構築(連携)が重要であることを再確認できたと考えている。

例として、当日の発表の中から、いくつかを抜粋する。

＜今、私たちにできること＞

- ・ 少額でも寄付を集める・・・(後進国の) 学校・教材支援 (質の高い教育をみんなに)
- ・ 言葉使いに気を付ける・・・いじめ防止 (すべての人に健康と福祉を)
- ・ 「世界には、全く同じ人はいない」ということを理解し違いを認め合う
(人や国の不平等をなくそう)
- ・ 節約(電気、水道、ガス)する。極力、公共交通機関を利用 (水とエネルギー)
- ・ エシカル等マーク付き商品を買う (つくる責任・使う責任、気候温暖化に具体的対策を)
- ・ ポイ捨てしない。分別実行を励行する(海と陸の豊かさを守ろう)

＜提案したいこと＞

- ・ こども食堂を増やす→政府や自治体をもっと関与(支援)すべき (飢餓をゼロに)
※資金、栄養士等専門職の配置、場所提供など
- ・ 父親教室を開催する (ジェンダー平等)
- ・ 環境に良いことをするとポイントが付く・・・企業が消費者にポイント付与
(気候温暖化に具体的対策を)
- ・ 授業のカリキュラムに経済や株式をいれる (働きがいも経済成長)
- ・ 高校生が参加しやすいグループや団体を増やす (住み続けられるまちづくり)
- ・ 「ゴミ+資源ごみ」併設 BOX の設置 (海と陸の豊かさを守ろう)
- ・ 川のごみが海に流れないようにフェンスやネットを設ける (海と陸の豊かさを守ろう)
- ・ ポイ捨て禁止を呼びかける (海と陸の豊かさを守ろう)

＜後日談＞

- ・ 某県立高校から、当事務局あてに「当日 Café に参加した生徒が中心となって『すべての人に健康と福祉を』を探究するグループが立ち上がったので、外国人在住者を紹介してほしい」との要望が寄せられた。→協力を約束した。
- ・ Café に参加した生徒から、地域のイベントに協力したいので、いくつか紹介してほしいとの申し出があった。

4. 今後の課題と展望(事業がどのように岡山地域の ESD の取組と持続可能な社会づくりの発展・継続につながるか)

- 1・上記抜粋や後日談に見える如く、中高生たちの SDGs への取組意欲には強いものがある。当 Café は、この意欲を更に助長したい。SDGs は世代を超えての取り組みが必要である。彼らは、次の時代の SDGs の担い手・リーダー候補者である。
- 2・今後の課題と展望
 - ・ 昨今、高校現場では「探究」教育が積極的に取り組まれている。当 Café として、各校における「探究」活動とタイアップすることも必要と考える。
 - ・ SDGs の実践には、自ら行動することに加えてパートナーシップの構築(連携)が重要である。例えば上記提案(アイデア)も関係方面につながなければ意味がない。当 Café は、そのためのコーディネーター(つなぎ役)としての役割を果たせるのではないかと。

季刊発行 CIRCULAR

2024年12月17日

発行: NPO法人
こくさいこどもフォーラム岡山
〒700-0807
岡山市北区南方2丁目13-1
ゆうあいセンター2F 7号室
TEL & FAX: 086-206-3355



ホームページ QRコード

塾長あいさつ

皆さんはアメリカ合衆国に最初に移住をした「ピルグリムファーザーズ」(巡礼始祖)を覚えていますか。国教会を強制するジェームズ一世の迫害から逃れてマサチューセッツ州のプリマスに到着した102名のピューリタン(清教徒)達がアメリカ合衆国の基礎を創ったと言われています。彼らの乗船していた船の名前を憶えていますか。そうです。「メイフラワー」号です。

「メイフラワー」とは「五月の花」という意味です。イギリスはメキシコ湾流の影響で緯度の高い割には温暖な気候です。イギリスは緯度で言うと樺太の真ん中あたりになります。従って、花が咲くのは5月なのです。有名な「チェルシーフラワーショー」も通常5月に開催されます。実はこの5月に花が咲く前の気候についての諺があります。それは「March winds and April showers bring May flowers.」です。

「3月の嵐と4月の雨が5月に花を咲かせる」という意味になります。つまり綺麗な花が咲く為には「嵐や雨」を耐えることが大切だということになります。そして、5月の次の6月には何が待っているでしょうか。

それは「June Bride」(6月の花嫁)です。よい季節になり結婚の季節を迎えるのです。

イギリス人は日本人と同じように四季を大切にします。皆さんも是非「嵐や雨」に耐えて素晴らしい花を咲かせてくださいね。



杉山慎策国際塾塾長(就実大学 名誉教授) プロフィール

岡山県出身、岡山大学法文学部経済学科卒、ロータリー財団奨学生として西ワシントン大学経済学研究科留学。資生堂UK社長・国際広報課長、ユニリーバ・マーケティング担当理事。マテルジャパン代表取締役社長、日本ロレアル㈱取締役副社長を歴任。2005年国立大学法人東京海洋大学客員教授。2006年立命館大学大学院経営管理研究科教授。2011年国立大学法人岡山大学キャリア開発センター教授。2014年就実大学経営学部学部長、2015年就実大学・就実短期大学副学長兼務。2019年中国学園大学・中国短期大学理事・副学長。2020年国際塾塾長就任。著書に『愛しのイギリス』(日本経済新聞社)、『日本ジーンズ物語』(吉備人出版)。『室井鐵衛マーケティングの本質』(クリエー出版)。英国ロイヤルソサイエティーオブアーツ(RSA)フェロー。学生の起業家育成のためのNPO法人スプリングウォーター理事として若い起業家のサポートに情熱を傾けている。

イタリア高校生と交流 (7/29)



2024年7月29日(月)岡山国際交流センター多目的ホール
イタリアのファルコーネ高校の生徒22名が来日し、国際塾塾生31名と国際交流しました。イタリア高校生による、ベルガモ市の歴史や観光名所の紹介に続き、近藤暁君企画の歌唱指導、高橋玄樹君の安里屋ユンタ沖繩三線演奏、藤吉紗綺さんの折り紙指導、また角田みどり先生指導の花笠踊りなど、盛りだくさんのイベントで楽しく交流しました。

年度課題・英語プレゼンテーション (10/27)



ノートルダム清心女子大学 ヨゼフホール
年度課題探求「私たちは岡山でイノベーションをどうすれば興すことができるのか?」について英語でのプレゼンが行われました。塾生は4チームに分かれ、課題解決に向けての提案を英語で発表しました。

国際塾 2024 活動記録



☆国際塾の講義録は ホームページからご覧いただけます
<https://www.interkids-okayama.jimdo.com/>

1 2024/5/19 岡山理科大学
 (入塾式・塾長講座・入塾パーティー)
 ①先輩からのエール
 福寺航大さん(九州大学共創学部)、
 福田こころさん(同志社女子大学)、
 霜山菜都乃さん(ジャパネットたかた)
 ②塾長講話 年度テーマ提起
 『夢七訓』



2 2024/6/9 岡山理科大学
 山本俊政
 生命科学部生物学科准教授
 『好適環境水による甲殻類・
 魚類養殖の最新研究』
 海を離れた陸地でも魚類の養殖
 が可能に、食糧危機解消への
 チャレンジで注目を集める



3 2024/7/7 倉敷考古館
 伴 祐子先生
 (倉敷考古館学芸員)
 『吉備国を知ろう！
 ～埴輪の元になった
 特殊器台は吉備で生まれた～』



4 2024/8/4 国際交流センター
 鈴木啓之先生～ZOOM 講義
 (東京大学中東地域研究センタ
 ー特任教授)
 『イスラエル・パレスチナ問題に
 ついて考える』



5 2024/8/11 国際交流センター
 平林茂先生 ㈱平林金属会長
 『平林金属の取り組みと SDGs～
 持続可能な社会に向かって』
 金属・家電などのリサイクル事業
 工場の流れを分別・回収・再
 生の順を追って解説



6 2024/8/17 夏季合宿①
 閑谷学校・県青少年教育センタ
 ー
 藤代昇文(中国学園大学国際教
 養学部教授)
 『英語プレゼンテーションを始め
 よう！3』



7 2024/8/17 夏季合宿②
 閑谷学校・県青少年教育センター
 且知子先生(D.Style 代表)
 『超 AI 時代の働き方～仕事は自分
 でつくるもの』 マーケティングの基
 本、1. 何を 2. 誰に 3. どうやって
 を学ぶワークショップ



8 2024/8/17 夏季合宿③
 閑谷学校・県青少年教育センター
 原田順子先生
 農山漁村文化協会中四国文部長
 ドキュメンタリー『百姓の百の声』
 映画鑑賞～全国百姓たちのイノベ
 ーションに取り組む姿を学ぶ



9 2024/8/17 夏季合宿④
 閑谷学校・県青少年教育センター
 多田章利先生
 岡山理科大学非常勤講師
 「志」授業で「お役立ち山(未来設
 計図)を作成しよう！
 立志教育支援プロジェクト



10 2024/8/17 夏季合宿⑤
 閑谷学校・県青少年教育センター
 杉山慎策塾長(就実大学名誉教授)
 『私たちはどうすれば岡山でイノ
 ベーションを興すことができるの
 か？』～新しい消しゴムを考える



11 2024/8/18 夏季合宿⑥
 臨済宗・少林寺(岡山市国富)
 華山泰玄和尚
 『坐禅入門
 ～その意義と坐り方を学ぶ』



12 2024/8/18 夏季合宿⑦
 岡山市北区津高公民館
 林 慎悟 林ぶどう研究所代表
 『100 種類以上のぶどうを育てる
 農家が描く 22 世紀の日本の農
 業』海外での農業経営や新種
 開発に取り組む新しい農家の姿



13 2024/9/1 国際交流センター
 松田悠介先生
 Crimson Education Japan 社長
 日経ビジネス“今年の主役”
 100 人(2014)
 『英米トップスクール留学への道』



14 2024/9/15 国際交流センター
 廣瀬敬久
 (日本銀行岡山支店長)
 『我が国・世界の経済情勢と
 中央銀行の役割』



15 2024/9/21 後楽館高校講義室
 駐日大使との対話Ⅱ
 セルビア共和国
 アレクサンドラ・コバチュ
 駐日特命全権大使
 逢沢一郎衆議院議員
 日本セルビア友好議員連盟会長



19 10/27(日) 塾生たちは卒業式で修了証書・参加証書を受け取り、式典終了後、懇親パーティーで美味しい料理を頂きました。



20 ☆ESD カフェ URA 2024



2024年度塾生 学校別人数		10月27日	
学校名	人数	男子	女子
1 清心女子高等学校	22	0	22
2 敬愛高等学校	4	1	3
3 岡山県立玉島高等学校	4	2	2
4 金光学園高等学校	4	3	1
5 岡山理科大学附属高等学校	3	1	2
6 岡山学芸館高等学校	3	1	2
7 明誠学院高等学校	2	0	2
8 岡山市立岡山後楽館高等学校	2	0	2
9 岡山県立倉敷中央高等学校	1	1	0
10 岡山県立倉敷天城高等学校	1	0	1
11 岡山県立岡山朝日高等学校	1	1	0
12 岡山県立岡山操山高等学校	1	0	1
13 岡山県立岡山一宮高等学校	1	0	1
14 岡山白陵高等学校	1	0	1
15 岡山白陵中学校	4	1	3
16 倉敷市立倉敷第一中学校	1	0	1
17 岡山理科大学附属中学校	1	0	1
	55	11	45

2024/12/15(日)岡山コンベンションセンター1F イベントホール
 テーマ:「SDGs と私～今、私たちにできること、提案したいこと」
 主催: NPO 法人こくさいこどもフォーラム岡山 協賛: 岡山ユネスコ協会
 SDGs の発想や手法を身につけるため岡山県下の次世代を担う中高校生に
 呼びかけ、19校128名がエントリー、当日は生徒114名とアドバイザー、引
 率教諭・来賓・世話人等45名、合計161名が参加しました。
 8～9名ずつ17テーブルに分かれ、各テーブルには各界からのアドバイザ
 ーが加わり、SDGs17 の目標についてディスカッション。テーブルごとに議論
 の結果をグループスライドでまとめ、認識できた課題を列挙し「自分たちにで
 きること・提案したいこと」を発表しました。初対面の他校の生徒とコミュニケー
 ションを図り、交流を深めることができたのも大きな収穫でした。この体験をき
 っかけとして、地球環境の維持や持続可能な社会をつくるため、17の目標を
 自分ごととして捉え、実現に向けて若い力を発揮してほしいと思います。

第21期 国際塾2024 カリキュラム

2024/11/1

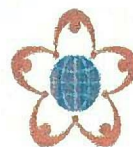
NO	期日	テーマ	開催場所
第1回	5/19 (日)	入塾式 & 入塾パーティー 杉山 慎策 国際塾塾長 (就実大学名誉教授) 卒業生先達からのエール (国際塾で学んだこと・今までにやっていたこと・これからの夢) ・福寺 航大 (九州大)、・福田 ころこ (同志社女子大)、・霜山 菜都乃 (ジャパネットたかた) 2024年度課題の提起「私たちはどうすれば岡山でイノベーションを興すことができるのか？」 "How can we foster innovation in Okayama?"	岡山理科大学 50周年記念館 3F会議室 2F会議室
第2回	6/9 (日)	「好適環境水」による甲殻類・魚類養殖の最新研究 山本 俊政 岡山理科大学 生命科学部生物学科 准教授	岡山理科大学 50周年記念館
第3回	7/7 (日)	吉備国を知ろう！～建物の元になった特殊舞台は吉備で生まれた～ 伴 祐子 学芸員 (倉敷考古館)	倉敷考古館 & 大原本邸
特別 講座	7/29 (月) 13:30-16:30	イタリア・ベルガモ市・ファルコーネ高校生との交流 (22名来岡) 国際塾塾生と岡山市内各高校生とに交流しよう！	岡山国際交流センター 7F多目的ホール
第4回	8/4 (日)	イスラエル・パレスチナ問題について考える！ 鈴木 啓之 先生 (東京大学中東地域研究センター特任准教授)	岡山国際交流センター 7F多目的ホール
第5回	8/11 (日)	平林金属の取り組みとSDGs～持続可能な社会に向かって～ 平林 茂 先生 (㈱平林金属 会長)	岡山国際交流センター 7F多目的ホール
夏季 合宿 研修	8/17 (土)	①「英語プレゼンテーションを始めよう！」 原代昇文 中国学園大学 国際教養学部教授 ②「超AI時代の働き方～仕事は自分でつくるもの」 且 知子 代表 (Dan.style) ③ドキュメンタリー映画「百姓の目」 原田順子 岡山漁村文化協会中四国支部長 ④「お！観覧車」でお役立ち山 (未来設計局) を作成しよう 多田章利 先生 (岡山理科大学非常勤講師) ⑤2024年度課題「私たちはどうすれば岡山でイノベーションを興すことができるのか？」 ディスカッション ワークショップ：塾生たちのクリエイティビティを試してみよう！「世の中にない全く新しい新しい消しゴムアイデアを出す」	岡谷学校 県青少年教育センター
	8/18 (日)	⑥坐禅入門～その意義と坐り方を学ぶ 臨済宗少林寺 (国富) 華山泰玄 和尚 ⑦「100種類以上のぶどうを育てる産家が描く22世紀の日本の農業」 松林どう研究所 林 慎悟 代表	臨済宗少林寺 津高公民館
第6回	9/1 (日)	英米トップスクール留学への道 松田 悠介 先生 Crimson Education Japan 社長、日経ビジネス「今年の主役100人」(2014) Crimson Global Academyのインターナショナルスクール日本代表	岡山国際交流センター 7F多目的ホール
第7回	9/15 (日)	「我が国・世界の経済情勢と中央銀行の役割」 廣瀬 敬久 先生 (日本銀行岡山支店長)	岡山国際交流センター 7F多目的ホール
第8回	9/21 (土) 14:00-16:00	駐日大使との対話①～セルビア 中東欧のリーダー国 その魅力と可能性 セルビア共和国 アレクサンドラ・コヴァチェ 駐日特命全權大使 コーディネーター：逢沢一郎 衆議院議員 (日本セルビア友好議員連盟会長)	岡山後援館高校 中講義室
第9回	10/13 (日) 9:30-16:45	「外国人とともに暮らす社会について考える！」 留学生・在留外国人と学ぶワークショップ、基調講演とディスカッション、グループによる発表 その他在留外国人アドバイザー参加 (インド・タイ・ベトナム・オーストラリア・韓国・アメリカ・中国・フィリピン・ミャンマー・パル) ＜基調講演＞ ①綿 俊信 (総社市市民生活部人権・まちづくり課国際交流推進係) ～総社市における多文化共生への取り組み ②安井 誠 (日本社会設計 代表、経団連外国人政策委員会メンバー) ～コンビニを多文化共生の拠点に ③林原エリカ (オーストラリア)・ニコラス (ドイツ) ～2015年の難民危機：ヨーロッパへの影響と日本への教訓 ④田口順一 (グラスルーツ行政書士事務所代表) ～外国人が日本で暮らすために必要なもの & 外国人来就学児童対象INEの活動について	岡山国際交流センター 地階レセプションホール
第10回	10/20 (日) ①10:00-11:00 ②11:15-12:45	・10/27最終プレゼンへのチーム別ミーティング ・「人生、ずっとチャレンジ」 木村 正明 先生 講演 ㈱ファジアーノ岡山スポーツクラブ ファウンダー オーナー、前日本プロサッカーリーグ専務理事 東京大学先端科学技術研究センター特任教授、元ゴールドンリックス執行役員	岡山国際交流センター 7F多目的ホール
第11回	10/27 (日) 9:30-14:00	2024年度課題「私たちはどうすれば岡山でイノベーションを興すことができるのか？」 "How can we foster innovation in Okayama?" <英語によるチーム別プレゼン> 卒業式&入塾パーティー 杉山 慎策 国際塾塾長 (就実大学名誉教授) 審査員：原代昇文 中国学園大学国際教養学部教授、中川美由貴 啓心塾塾長	ノートルダム清心女子大学 3Fゼミホール、1Fラウンジ
特別 講座	12/15 (日) 9:30-16:30	ESD Café URA 2024 「SDGsと私～今、私たちにできること～提案したいこと～」 岡山県下中高校生と社会人が17の目標についてディスカッションし、グループ別発表	岡山コンベンションセンター ままがりフォーラム

★毎回、冒頭で塾長講話 (経営学ミニ講座) が行われる予定

★講座は10:00～12:00ですが、12:00～13:00には希望者のみ講師の方と顔を交えて語り合う時間 (茶話会) を設ける場合があります。

役員一覧 (2023～2024)

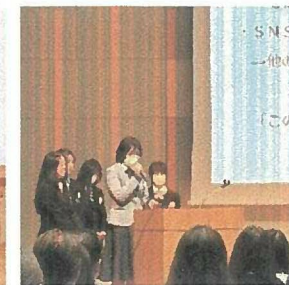
今 西 通 好 名誉会長・理事
秋 政 孝 一 会長・理事 (RSK山陽放送顧問、ノートルダム清心学園理事)
難 波 徳 行 副会長・理事 (団体役員)
三 浦 貴 久 子 副会長・理事 (岡山理大附属中学校・高校参与)
赤 松 康 子 理事 (岡山学芸館高校国際教育センター)
井 上 結 貴 理事 (岡山ユネスコ協会理事・事務局長)
岡 村 康 理事 (岡山外語学院・アジアの風キャリアサポート)
工 藤 隆 理事 (吉備学会事務局長)
杉 村 勝 子 理事 (夢二郷土美術館)
角 田 み どり 理事 (岡山立志教育支援プロジェクト理事長)
成 本 幸 史 理事 (岡山理科大学附属中学校・高校教諭)
藤 代 昇 丈 理事 (中国学園大学国際教養学部教授)
守 屋 孝 治 理事 (備前市教育庁・国際教育推進部長)
有 利 隆 一 監事 (岡山商科大学名誉教授)



NPO 法人こくさいこどもフォーラム岡山 (インターキッズ)

INTERKIDS
INTERNATIONAL KIDS FORUM OKAYAMA

安 藤 弘 子 理事 (ボンヴォイージ代表)
大 野 慶 子 理事 (岡山市役所)
小 川 正 人 理事 (東太平洋大学副学長 国際・教養教育センター長・教授)
杉 浦 俊 太 郎 理事 (備前市副市長)
杉 山 慎 策 理事 (就実大学名誉教授)
竹 島 潤 理事 (操南中学校教諭 国際協力研究所岡山代表理事)
福 原 史 子 理事 (ノートルダム清心女子大学准教授)
藤 原 学 理事 (藤原印刷社長)
油 谷 直 幸 理事 (研美社会長)
藤 木 茂 彦 監事 (岡山経済同友会理事、懶丸五会長)



こくさいこどもフォーラム岡山 ESD Café URA 2024

2024年12月15日（日）開催 岡山コンベンションセンター（於）



ご参加ありがとうございました！

参加校 19校 124名

岡山白陵中学校 岡山柏陵高等学校 岡山理科大学附属中学校 岡山市立岡山後楽館高等学校
清心女子高等学校 朝日塾中等教育学校 おかやま山陽高等学校 岡山学芸館清秀中学校
岡山県立倉敷古城池高等学校 岡山県立倉敷中央高等学校 岡山県立玉島高等学校
金光学園高等学校 岡山理科大学附属高等学校 岡山県立倉敷天城高等学校
岡山県立岡山一宮高等学校 岡山県立西大寺高等学校 岡山県立岡山芳泉高等学校
岡山県立倉敷南高等学校 就実高等学校